

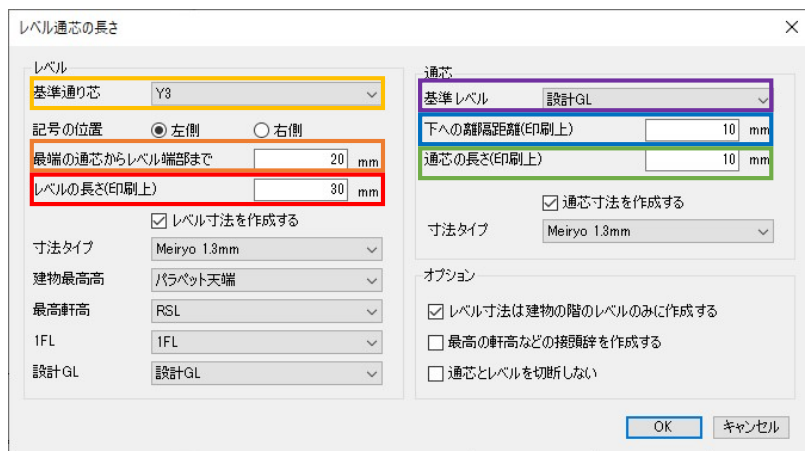
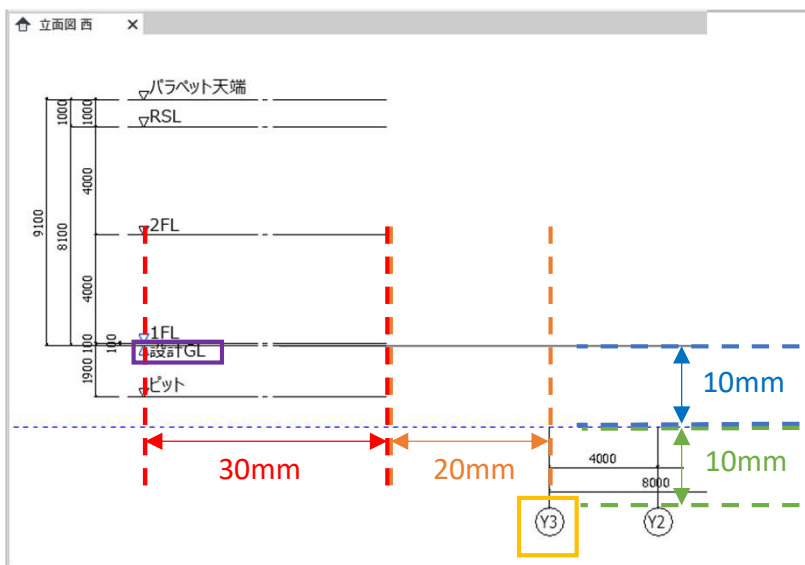
[長さ調整-立断面]ツールのダイアログ_寸法設定値の反映箇所

■ 概要

[長さ調整-立断面]ツールのダイアログにて、各数値設定について反映される箇所と、通り芯・レベルのカット状況をご案内致します。

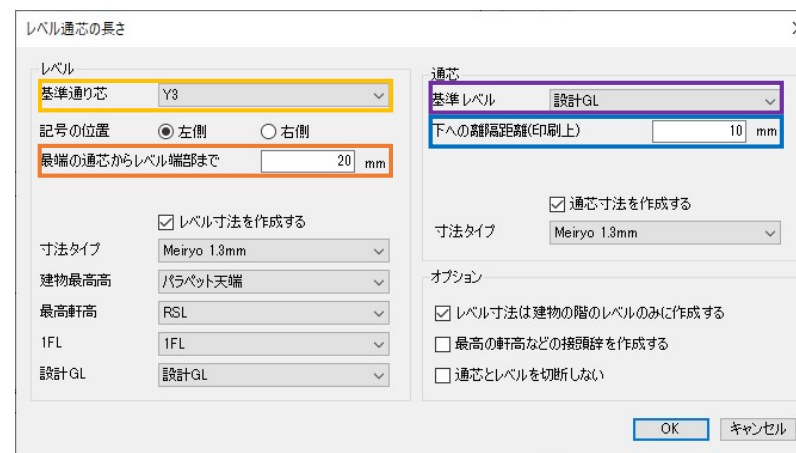
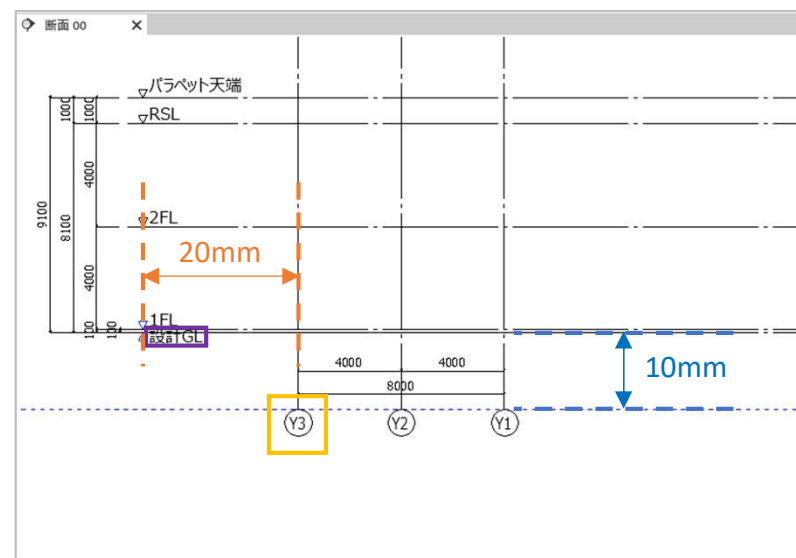
<立面図ビューにてツールを実行した場合>

- ・通り芯とレベルを切断しない：OFF(カットする)
⇒通り芯、レベルのカットがされる
(通り芯レベルが交差しない長さに調整される)

<断面図ビューにてツールを実行した場合>

- ・通り芯とレベルを切断しない：OFF(カットする)
⇒通り芯、レベルがカットされない
(通り芯、レベルが交差した状態)

[長さ調整-立断面]ツールのダイアログ_寸法設定値の反映箇所

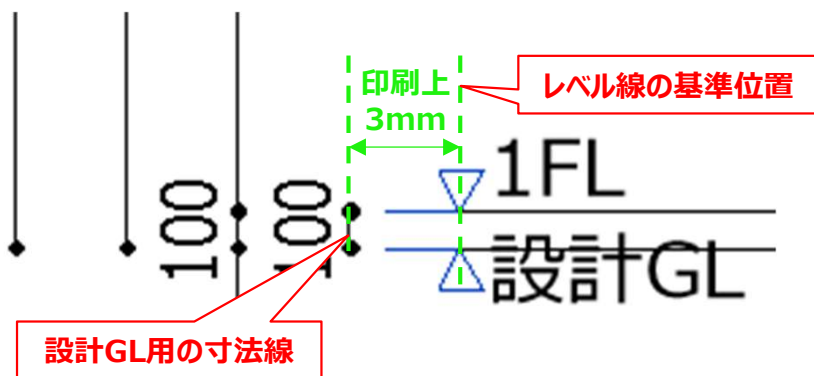
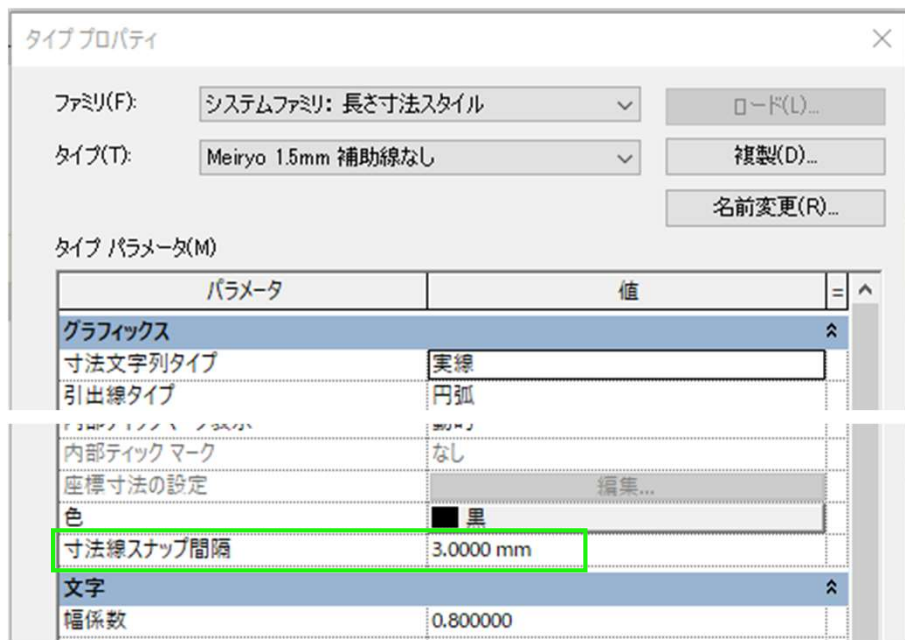
■ 概要

[長さ調整-立断面]ツールにて配置される寸法線の配置基準についてご案内致します。

配置基準につきましてはレベル線の基準位置～寸法線のティックマークが配置されている位置までの間隔を指しており、数値は[寸法線スナップ間隔]パラメータの値を参照しております。

配置基準の説明をわかりやすくするため、画像に使用している寸法タイプは「補助線無し」を使用しておりますが、寸法タイプを「補助線あり」「補助線なし」どちらのタイプを選択した場合も、同様の動きとなります。

<寸法線スナップ間隔の値を反映し、寸法線が配置されている>



<寸法線スナップ間隔の値を10mmに変更した場合>

